

第1章 調査概要

1. 調査の目的

「大田区子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成32年度～平成36年度）」の策定に向けて、大田区内に居住する子育て家庭の生活実態やニーズ等を把握し、教育・保育施設及び子ども子育て支援事業の需要量の見込み及び確保量を設定するための基礎資料とすることを目的として、調査を実施しました。


2 調査対象と期間等

- (1) 調査対象：大田区在住の就学前児童・小学校児童を持つ保護者、中学生、高校生
- (2) 調査期間：平成30年11月16日～12月3日
- (3) 調査方法：郵送による配布・回収（礼状を兼ねた督促を実施）

3 回収結果

区分	配布数	回収数	回収率
就学前児童の保護者	2,500件	1,234件	49.4%
小学校児童の保護者	2,500件	1,398件	55.9%
中学生	850件	247件	29.1%
高校生世代	850件	217件	25.5%
合計	6,700件	3,096件	46.2%

4. 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のn、回答者数とは基数となる実数のことです。
- 回答はn、回答者数を100%として百分率で算出しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがあります。
- 図・表中の「-」は回答者が皆無のものです。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 表において、最も多い割合のものに  (グレー) で網掛けをしています（無回答を除く）。